



さいたま市

花いっぱいだより

創刊号

会員大募集



発行日 | 令和6年2月 発行者 | さいたま市花いっぱい運動推進会

さいたま市の10区で活動するボランティア団体です。団体数225、会員数4,191人（令和4年度末時点）



宮原駅西口花壇：サイタマ・オレンジ・クラスタ（北区）

トピックス1

一緒に花いっぱいの街にしてみませんか！
～ボランティア大募集～

トピックス2

シビックグリーンさいたま毎年GW開催！

トピックス3

埼玉栄高校の生徒さんにインタビュー！

トピックス4

ガーデンツーリズムって何！？
みんなで考えよう！

創刊号の発行にあたって

私たちは、緑化意識の向上と普及啓発に励み、花と緑の豊かなまちづくりの推進について、積極的に実践することを目的として活動しています。今は春と秋の年2回、公園や駅前、公民館などの公共施設で花壇活動を行い、地域の方々と一緒にコミュニケーションを取っています。令和2年度には、このような活動が評価され、緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞することができました。私たちの活動を広く皆様にお知らせするため、花いっぱいだよりを発行することといたしました。是非、こちらのだよりをお手に取ってみてください。

会長就任の挨拶

令和5年5月にさいたま市花いっぱい運動推進会の会長に就任いたしました引間成子です。私は、西区指扇駅南口や指扇駅前交番、指扇公民館で活動している「指扇花の会」で花苗の植え替えや散水などの活動を地域の皆さんと和やかにやり、今年で29年目を迎えます。

会員の皆様と手を携えて、花と緑で囲まれたまちづくりに寄与できるよう取り組んでまいります。是非とも、引き続きご協力賜りますようよろしくお願いいたします。



<事務局>

さいたま市みどり推進課

電話番号 048-829-1423

FAX番号 048-829-1979

トピックス 1 一緒に花いっぱいの街にしてみませんか！～ボランティア大募集～

公園や公民館などの公共施設で、春と秋の年2回、花壇等への植え付けを行っており、毎年見事に花を咲かせ、道行く人々の心を和ませる活動をしています。昨年の6月と11月頃には、地域の方々と一緒に、市から提供されるマリーゴールドやビオラ、ハボタンなど13種類の花苗を植えました。

是非、皆さんもこの春から、一緒に活動してみませんか。

花苗を植える活動のほか、緑化啓発イベントを春に開催しています。



トピックス 2 シビックグリーンさいたま毎年GW開催！

シビックグリーンさいたまは、市民の森・見沼グリーンセンター（JR宇都宮線「土呂駅」東口より徒歩10分）で毎年、GWに開催されており、緑のカーテン講習会や花づくり講習会など、市民の皆様が花や緑に触れ合うことができるイベントです。

また、このイベントは、「花と緑の祭典」として、「春の園芸まつり」「国際友好フェア」と共同開催し、会場では、花や植木、飲食物の販売とともにステージ上では様々な催しが行われ、多くの来場者で賑わう春の一大イベントです。是非、ご来場ください。



トピックス 3 埼玉栄高校の生徒さんにインタビュー！

令和5年から西大宮駅北口で活動されている埼玉栄高校の吹奏楽部植育係の皆さんにインタビューしました。埼玉栄高校の金井先生、吹奏楽部植育係の皆さん、ご協力ありがとうございました。

Q 実際に花いっぱい運動の花壇活動をしてみていかがですか？

A 自分たちで植えた花には愛着が湧きますし、成長していく花を見ると、とても嬉しくなり気持ちが穏やかになります。また、通学時に花壇を見ると微笑ましく感じます。

Q 花壇活動で気を付けていることがあれば教えてください。

A 祖母から教えてもらったことになりましたが、咲き終わった花からは、種に栄養がいかないよう、必ず摘むようにしています。

Q 今後の抱負を教えてください。

A この活動を通して、花の知識や部員同士のコミュニケーションも向上してきました。今後は、部内に限らず地域の方々とも連携し、花を通じた触れ合いを増やしていきたいと思えます。



トピックス 4 ガーデンツーリズムって何！？みんなで考えよう！

さいたま市には、花や緑にまつわる地域資源がたくさんあります。それらの地域資源をつないで、魅力的な体験や交流を創出する、さいたま市らしい「ガーデンツーリズム」とは何かを話し合っています。令和5年11月と12月には、埼玉大学の学生さんと一緒にワークショップを企画し、30名程度の参加者による大宮駅周辺の街歩きやアイデア出しの意見交換を行いました。

今後、花いっぱいな街を目指したガーデンツーリズムを考えていきますので、乞うご期待ください！

